

2015年7月13日

ホスピタルネット 医療施設向けタブレット端末レンタルサービス「HosPad®」の新サービスとして 妊産婦向け電子書籍を全国産婦人科医療施設に向け8月より提供開始

株式会社ホスピタルネット(本社:東京 社長:武田利信 資本金:5億円)は、医療施設向けに提供しているタブレット端末レンタルサービス「HosPad®」の新サービスとして、大日本印刷株式会社(本社:東京 社長:北島義俊 資本金:1,144億円 以下:DNP)の「DNP エリア限定電子コンテンツ配信サービス チェックインマガジン®」を2015年8月から開始します。今回は、産婦人科医療施設で、妊産婦向けに選別した電子コンテンツを提供、株式会社ホスピタルネットの「HosPad®マタニティ」導入施設を中心に全国産婦人科医療施設に販売。

【産婦人科医療施設向けタブレット端末レンタルサービス「HosPad®マタニティ」】

HosPad®マタニティは、産科・婦人科に特化した専用コンテンツ(産前・産後指導、育児指導ビデオ等)や各種サービスアプリ(スケジュール、アンケート、食事選択等)を搭載したタブレット端末。産前・産後の母親達に利用いただくサービスとして、2012年よりレンタルとして提供を行っている。

母親学級などの指導時の利用、外来待合中の利用、入院中の利用など様々な用途で利用いただき、現在全国産科・婦人科施設約100施設に導入済。

【概要と背景】

今回アメニティサービスの充実や待ち時間の有効活用施策として、大日本印刷株式会社の協力の元、妊産婦向け人気育児雑誌やムック、漫画、実用書籍、子ども向け絵本など24タイトルを電子コンテンツとしてラインアップ、産婦人科医療施設の利用者は無料で読むことができる。ページ数の多い雑誌やムックであっても、興味がある記事(マイクロコンテンツ)だけを選んで読むことができることから、ダウンロード時間が短く、ストレスなく電子雑誌、電子書籍を楽しめる。

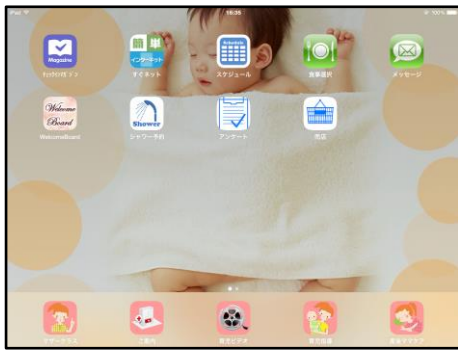
これまで多くの産婦人科医療施設から電子書籍サービス利用の要望をいただいております。今回大日本印刷株式会社が医療施設の利用者が自由に閲覧できるよう出版社との調整を実施、今回のサービス化に至る。

【今後の展開】

ホスピタルネットが、チェックインマガジン®を搭載した HosPad®マタニティを全国の産婦人科医療施設に販売する。既に HosPad®マタニティを導入している施設には、オプションメニューとして提供していく。2018年度中に、300施設への導入を目指している。

そのほかにも、人間ドック健診施設・歯科・皮膚科など産婦人科以外の待合室向けに、年齢、性別を問わず人気の電子雑誌がラインアップされたチェックインマガジン®を HosPad®に搭載していく計画。

なお、7月15日(水)～17日(金)に東京ビッグサイトで開催される「国際モダンホスピタルショー 2015」のホスピタルネットブースで、当サービスを紹介する。



「HosPad マタニティ」にチェックインマガジンアプリを搭載



チェックインマガジンのトップページ
妊産婦に人気の 24 タイトルをラインアップ



記事単位(マクロコンテンツ)で閲覧可能

※記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

— 以 上 —

< 本件に関するお問い合わせ先 >
 株式会社ホスピタルネット MS 営業本部 松下
 電話：03-5840-0877